

## 日本気象学会関西支部 第28期第3回常任理事会概要

出席者：瀬上、向川、松本、中山〔以上常任理事〕、西、永山、牧田〔以上幹事〕、里田〔全国理事〕

日時：2008年11月28日（金） 15時30分～17時30分

場所：大阪合同庁舎第4号館 大阪管区气象台16階

### 議 事

#### 1 第2回気象サイエンスカフェ

最終報告と進捗状況が説明された。来週12月4日（木）に心齋橋の「英國屋」で開催。講師は京都大学の向川先生でタイトルは「地球温暖化と異常気象」。時間は2時間程度。現時点では13名の参加申し込みがあった（最大25名が可能。先着順）。当日は簡単なアンケートを実施し、参加費900円は当日徴収する。開催に向けて学会で利用する携帯型スクリーンの購入を早急に検討する。

#### 2 支部発行過去文献の電子化

過去の関西支部の刊行物（例会要旨集、年会予稿集、夏季大学テキスト）の電子化について再度検討された。先回の理事会以降、業者の予算見積もりをとった。これを参考に10月に地区理事も含め意見を求めた。いくつかの意見が寄せられたが、今回の理事会で最終的な方向性が確認された。この結果、古い文献については歴史的な価値だけでなく、古い時代からの調査の流れを知り、その当時の着目点を知ることにより、今後の調査の参考になる事例もある。このため、古い文献も含めPDF化とインデックス（タイトル、著者、分類）を作成することが確認された。まず、保存のため来年の支部総会までに、全ての刊行物のスキャニング作業を終えPDF化し、資料の公開については来年の支部総会に提案して承認を経てHP上で公開していくことを確認した。著作権の委譲に関しては、著作権が関西支部にあることを定めた要領を策定しておく。また、関西支部HPあるいは「天気」誌上で刊行物の電子アーカイブに関わる著作権委譲についてアナウンスする準備もしておく。特に、近畿ではかつてより海洋気象学会と例会を共催で開催しており、例会要旨集にも同学会の分の論文も含まれるため、著作権委譲については海洋気象学会（員）の承認も含め、調整を行う必要がある。

#### 3 本部理事会参加報告

11月19日に仙台で開催され、里田全国理事が参加された。支部に関係した事項は主に次の4点であった。これらについて議論された。(1)2010年度秋季大会の関西支部開催 (2)支部会計の統合 (3)奨励賞推薦者増加に向けての対応 (4)各支部活動の報告

- (1)に関して、過去の開催事例を参考に、遅くとも来年1月末までに開催日時と会場を事務局で決定、確保しておくことが確認された。その間に、前開催地の仙台や福岡、札幌からこれに関係した情報を収集しておく。また、大会に向けた流れ図や役割分担を含めたスペックを提示する。合わせて、大会準備委員会や実行委員会の立ち上げの準備も進めておくことが確認された。
- (2)目だった意見はなく本部の提案どおり承認された。この結果、来年度からは支部会計は本部会計に統合される。支部交付金は従来どおり支給されるが、支部活動強化基金から出るお金は活動実績等から支払われることになるため、実績や今後の計画を本年度中に報告する必要がある。
- (3)2007年度受賞者なし、2008年度1名と危機的な状況にある。このため、本部理事長から各支部理事長宛に推薦の協力依頼を行った。本部では受賞者の間口を広げている。具体的には、普及活動も含めることや非学会員も対象にすること、業務的な調査を含めた推薦も可能とした。支部奨励金受領者も同じような状況にあるため、支部会計が統合されるのを機会に支部としても本部に協力していくことが確認された。例えば、支部奨励金の規約を改正し本部の奨励賞に1本化すること、関西予報士会を通じた人材やグループの推薦依頼や学校関係者の掘り起こしなどである。2009年度の公募は12月から来年2月までと期間は短い、これらに取り組むことが確認された。
- (4)に関しては、夏期大学を開催したことと第2回サイエンスカフェの取り組み状況の2点が報告された。

#### 4 「天気」の地区委員

長年担当いただいた堀之内先生の異動に伴う後任は、神戸大大学院理学研究科地球惑星科学専攻 岩山隆寛準教授が「天気」地区委員として承認された。

#### 5 夏季大学のアンケート結果

気象協会奥田さんが取りまとめられ、夏季大担当理事に報告した。差し支えのない内容については、HP上で公開していくことが確認された。次回に向けての意見では、参加型である実技(実習)を1講座入れて欲しい、講師の方との話し合いができる時間が欲しいなどの意見が出た。

これらの意見を参考に来年度は企画していきたい。

#### 6 その他

- (1)第3回地区例会(近畿地区)について。まだ時間があるため申し込みはない。
- (2)支部旅費の規定について。中国地区と四国地区例会における講師派遣に関して支部旅費規程の問題が浮上してきた。このため、本部の内規を参考に支部の旅費規程を新たに明文化した。支部としては、原則として日当や宿泊料は支給せず、旅費のみ支

給することを明文化した。特に問題は発生していない。

(3)関西支部所有のパソコン等購入について。

前回の理事会で承認された、支部所有のパソコンとレーザーポインター（緑）の購入を進めていることが報告された。

また、今回の理事会でサイエンスカフェ会場にスクリーンがないことが分かったため、早急にスクリーンの購入を進めることも報告され、それぞれ承認された。

以上